

「家庭クラブ・Sクラブ」だより

2012. 5. 25

4月27日（金）に行われたPTA総会で3つの部活動（弓道部、吹奏楽部、Sクラブ）の紹介が行われました。Sクラブは、昨年度の活動内容をプレゼンテーション形式で報告しましたのでその内容を紹介します。

<家庭クラブとは>・・・委員会活動

羽島高校では、1・2年生で科目「家庭総合」を勉強します。その間、1・2年生全員が家庭クラブ会員として、家庭クラブに所属して活動に参加します。各クラス2名の家庭クラブ委員は会員の代表として活躍します。

家庭クラブ活動は、“愛情・勤労・奉仕・創造”の4つの精神に基づいて行っています。

<Sクラブとは>・・・部活動

「羽島高校Sクラブ」の「S」には、ソーシャル・サービス・スクールの3つの意味があり、部員は、ボランティア活動に関心があり、積極的に参加しようとする人が集まっています。

活動は、平成5年に国際ソロプチミスト羽島より認証をされ、そのご支援のもとに行っています。

<羽島高校のボランティア活動のはじまり>

はじまりは古く、昭和25年発足の家庭科を学ぶ生徒が会員である「家庭クラブ」による奉仕活動です。そのため、「家庭クラブ」と「Sクラブ」が協力して活動を行っています。

<名鉄羽島市役所前駅の花立て活動>

参加者：家庭クラブ委員+Sクラブに所属する家庭クラブ会員

これは、昭和39年東海道新幹線開通と40年の岐阜国体の際、新幹線岐阜羽島駅に花を飾ったのがきっかけで始まり、現在は名鉄の羽島市役所前駅で花立て活動を続けています。



<校内外の清掃活動、美化活動>

参加者：家庭クラブ委員+Sクラブに所属する家庭クラブ会員

学校の敷地内や学校周辺道路、羽島市役所前駅までの通学路の清掃活動を行い、学校内や地域の環境美化に協力しています。

また、校内を明るい雰囲気にしようと、造花講習会を行い、手作りの造花を飾りました。



<花いっぱい運動>

参加者：家庭クラブ会員+Sクラブに所属する家庭クラブ会員

校内美化の活動として、ビオラやマリーゴールドなどを育てています。育てた花のプランターは、竹鼻保育園、羽島市役所前駅、老和園へプレゼントしました。

また、昨年の夏は緑のカーテンにも挑戦し、ゴーヤ料理講習会を行ったりして、環境や省エネへの意識を高める活動をしました。



< 保育園訪問 >

参加者：Sクラブに所属する家庭クラブ会員

昨年度は夏休みを利用して、竹鼻保育園との交流活動をしました。育てたマリーゴールドの花を使って和紙を染色し、『ぎふ清流国体』のキャラクター、「ミナモ」のちぎり絵を、年長の園児のみなさんと行いました。

また、テレビで話題になった「マル・マル・モリ・モリ体操」を一緒に踊ったりして、楽しく、有意義な時間を過ごしました。



< 生活介護たけはな訪問 >

参加者：Sクラブに所属する家庭クラブ会員

12月の保護者懇談期間の午後を利用して、福祉施設「生活介護たけはな」のみなさんとの交流活動も行っています。

手作りのストラップとおにまんじゅうをお土産に持って行きました。ストラップは、「生活介護たけはな」のみなさんに「かわいい」と喜んでいただき、とても嬉しかったです。おにまんじゅうは、学校農園で収穫したサツマイモを使って、PTAの方々と一緒に作りました。

しっかり準備をして訪問したため、輪投げや魚釣りなどのゲームを楽しんでいただくことができました。施設の職員の方から、積極的な活動ぶりをほめていただき、今年度の訪問は回数を増やしてはどうですかと、声をかけていただきました。



< 街頭啓発活動・募金活動 >

参加者：Sクラブ員

7月は、「トミダヤ」羽島店での「青少年の街頭啓発」を呼びかけるチラシ配り、10月は新幹線の岐阜羽島駅で「赤い羽根共同募金」の呼びかけに協力しています。

12月の保護者懇談会の際には、全校生徒や先生方、保護者懇談で来校された保護者の皆様に、募金への協力をお願いしています。

また、昨年3月には、クラブ員の呼びかけで、生徒会と協力して、東日本大震災義援金を募り、日本赤十字社を通じて募金をしました。



< その他の活動 >

参加者：Sクラブ員

他に、手話講習会、文化祭では、授産所のお菓子の販売、ぎふ清流国体の補助員のボランティア、あいさつランド羽島への参加などを行っています。



このように、今私たちが行っている活動は、先輩方がずっと引き継いでこられた伝統ある活動です。これらの歴史ある活動を大切にしながら、新たなSクラブ活動の輪をさらに広げていきたいと思っています。